

新型コロナ 感染症対策

地域・職場・青年の切実な声 集め 一つずつ要求実現へ！

新型コロナウイルス感染症が広がる中、まず私たち自身が自らの安全・健康を守ることを第一にしつつ、県民の苦難軽減へ、医療・介護・雇用等々、さまざまな要求を取り上げ、実現に向けて取り組んできました。経験したことのない困難な状況でしたが、PCR検査の拡充、公立・公的病院の統廃合阻止など、貴重な成果を上げてきました。



検査戦略の見直しを！

節目節目で県に申し入れを行い、政策をリードする秋元党県委員長と佐藤正幸県議。

知事と教育長に要望する党能登地区委員会と、七尾、内灘、羽咋、志賀の党議員。



介護施設の減収補填を！



市民169人からの緊急アンケートをもとに野々市市長に要望書を渡す岩見市議。



毎週の定例宣伝で、PCR検査の拡充、医療体制の強化を訴える金沢地区の浅野支部。

2週間で170人が回答を寄せた青年生活緊急調査。民青石川県委員会が県に要望書。



バイト収入がなくなり、学費が払えない学生に支援を！



武田良介参院議員、コロナ禍の観光業へ影響調査。同行する佐藤県議と橋本小松市議。

草の根から平和とくらしを守る運動を展開！



核兵器



年金



憲法

消費税を5%に、安心できる年金制度に、原発ゼロに、核兵器廃絶を、憲法改悪反対etc.。県内各地で平和とくらしを守る運動が展開されています。ともにがんばりましょう。

石川県後援会ニュース 2020年11.12月

<発行> 日本共産党石川県後援会（会員配布） 金沢市中村町9-10 TEL (076) 243-2877

次の総選挙で 野党連合政権を樹立しよう！



安倍政権に代わり発足した菅政権は、安倍政治の継承と「自助、共助、公助」を繰り返すのみで、行き詰まった政治の継承に未来はありません。さらに、日本学術会議の任命拒否という違憲・違法の暴挙に「学問の自由」と「国民の権利の侵害」が脅かされています。安倍政権より強権的でファッショ的な政権になる危険を示しています。

コロナ禍を通じて、明らかになったことは、「人間は一人では生きていけない、社会の力で支えることがどうしても必要であり、国や自治体など公の支えが不可欠」だということではないでしょうか。

自己責任を押し付ける社会では、もはや立ち行かないことが明瞭になったのではないのでしょうか。次の総選挙で野党共闘の勝利と日本共産党の躍進で、野党連合政権を実現して菅政権を終わらせ、新しい政治をつくりましょう。

【(上写真)紙智子参院議員を迎えるの街頭演説会 2020年10月17日 金沢市武蔵が辻】

<北信越比例代表予定候補>

<小選挙区予定候補>



藤野やすみ
衆議院議員



たいらあやこ
新潟市議



金元幸枝
福井県委員会書記長



亀田りょうすけ
金沢地区委員長
(石川1区)



坂本ひろし
加南地区委員長
(石川2区)

